

本学における「Breast cancer susceptibility gene(BRCA)関連バイオマーカー { Mutations Signature-based Biomarker : MSBM } の探索研究」の概要について

京都大学における研究組織：

研究責任医師：万代 昌紀 職名：教授

実施責任医師：濱西 潤三 職名：講師

研究期間：承認日より 2022 年 11 月頃

京大における目標症例数：10 例程度

研究概要：腫瘍の発症メカニズムの解明、ならびに遺伝的背景と治療効果、予後との関係の解明、新規標的分子の同定を目的として。進行高異型度卵巣癌において、全エクソン解析を中心とした網羅的ゲノム解析を行い、相同組換修復異常に関わるゲノムの特徴を明らかとするとともに、予後解析を並行して行い、薬剤感受性に関わるバイオマーカーについても評価を行う。

当院で進行卵巣癌・卵管癌・腹膜癌と新規診断された患者のうち、当研究の内容を十分説明して同意を得た患者に対し、手術もしくは生検により得られた試料および血液サンプルを、主たる研究機関である東京大学医学部附属病院産科婦人科に送付し、同機関にて、上記解析を行う。

記録等の保存：本研究で使用した文書および電子的記録を研究終了後 5 年間は保存する。

研究機関の長への報告

- ・研究の倫理的妥当性や科学的合理性を損なう事実もしくは情報、または損なうおそれのある情報を得た場合は、速やかに安全性情報に関する報告を行う。
- ・研究実施の適正性や研究結果の信頼性を損なう事実もしくは情報、または損なうおそれのある情報を得た場合は、速やかに不適合報告書を提出する。
- ・年次報告は介入研究および侵襲（軽微な侵襲を除く）を伴う観察研究においては毎年必要であるが、それ以外の研究においては1回/3年以上とする。中止・終了報告は適宜行う。

【研究に関する問い合わせ先】

〒606-8507

京都市左京区聖護院川原町 54

京都大学医学部附属病院産科婦人科

濱西 潤三

【病院の相談窓口】

京都大学医学部附属病院 相談支援センター

電話:075-751-4748

E-mail:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp